

令和6年度第10回TAMA女性センター市民運営委員会 会議概要

開催日時：令和7年3月27日（木）14：00～15：30

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：（委員長）小泉雅子委員、上田いつき委員、（副委員長）岡村志穂委員、鈴木さくら委員、千代昇委員、藤江美也子委員（委員長以下50音順）

欠席委員：岡田貴子委員、福壽晃委員

TAMA女性センター（事務局）：武井係長、成澤

傍 聴 者：なし

司 会：小泉委員長

<配付資料>

なし

1. 開会

2. 今年度の事業について

・今年度の振り返り

（市民運営委員）

- ・おすすめ絵本のパネル展は定期的に開催していきたい。展示会場では、チラシが破られたり、ゴミが捨てられたりする等のいたずらがされたため、対策が必要だが難しい。
- ・一定期間掲示する形でできて良かった。
- ・日本版 DBS は、委員がまとめてくれたのでそれを活かした事業を考えていきたい。
- ・日本版 DBS についてはもう少し学んでいく必要がある。今よりも世の中の動きがわかってからのほうが、市民の関心も高くなり、情報が集まるため、その頃の方がよいのでは。
- ・映画「パッドマン」上映会、聖蹟桜ヶ丘 OPA 主催の「女性のためのウェルビーイングイベント」は大盛況だった。イベントに参加することで、委員と今以上に交流できたのも良かった。
- ・防災ポシュートの企画がよかった。
- ・「パパインタビュー」は、インタビューを担当する人に負担がかかってしまうので、文字起こし等を分担してもよいのでは。

・次年度の事業について

（市民運営委員）

○ワークショップ

- ・市民アンケートなどで、アンコンシャスバイアスの気付きになるような企画をしたい。
- ・普段から男女平等などに興味関心のある人たちだけではなく、幅広く参加してもら

えるような企画がよい。

- ・多摩市に関わりのある若者に話を聞きたい。自分たちの世代と今の若者たちとの意識の違いを聞いてみたい。
- ・いわゆる「有害な男らしさ」をテーマに話し合うワークショップはどうか。
- ・中高生くらいの若者の意識を聞いてみたい。
- ・ジェンダーバイアスに関する質問を、オンラインフォームで事前に様々な世代にやってもらい、その集計結果をベースとして、7月くらいに参加者と一緒に議論するワークショップを開催できたらと思っている。6月にアンケート回答募集中という告知をして、併せて「このアンケート結果を使い7月にこんなことをやります。興味のある方はご参加ください」と紹介するポスター等が作れば。
- ・次回、ワークショップのタイトル、アンケートの質問内容、委員の分担を決める。7月にワークショップ一回目を開催する方向で進める。一回目は世代を問わず、講演会も一緒にやって、二回目は学生を中心として若者向けの会にする。

○映画のパネル展

- ・今年度実施したおすすめ絵本のパネル展の、映画版をやってみたい。

○日本版 DBS

- ・日本版 DBSにとらわれず、市民一人一人のジェンダー意識の啓発活動をしていくことから始めてみては。

○映画上映会

- ・映画「スタンドアップ」について、来年度の上映会で、上映に併せて座談会もしてはどうかという話があったが、これも上映するのではなくおすすめ映画のパネル展で取り上げてよいのでは。来年度の上映会は違う映画でもいいと思う。

(事務局)

- ・男性をメインターゲットにした講座もやりたい。
- ・ワークショップは、男女平等参画推進審議会の委員にも声をかけて、参加してもらえるとよいのでは。

3. 次回以降の活動日程

- ・下記のとおり、令和7年度第2回の委員会の日程を決定した。

令和7年度第2回市民運営委員会	令和7年5月21日（水）14：00
-----------------	-------------------

4. その他

(事務局) 6月に京王聖蹟桜ヶ丘 SC7階連絡ブリッジの展示スペースを借りられるか、先方へ確認する。

5. 閉会